

# 経済建設委員会 レポート

## 施設や道路の整備へ向けて



交付金を活用した道路

**◎ 電源立地交付金について**  
一般財源からの財源組替について、当初予算で計上できなかったのか。また、今まで電源立地交付金が交付されなかったことはあるのか。

**▲** 電源立地交付金については、交付額が未確定のため補正予算にて計上している。

また、交付金は毎年交付されている状況にある。

**◎ 意見** 交付金が見込めるのであれば当初予算での計上も検討して欲しい。

**◎ 残業の申請は**  
時間外勤務の申請はどのような流れになっているか。

**▲** 昨年度末までは、紙で申請していたが、4月から、電子決裁での申請が始まっている。基本的に、その日の終業時間前までに、部下から上司に対し、時間外に仕事をす「申請」が行われ、決裁権者がその必要性などを確認するなどしてから、「承認」している。



申請の様子

# 文教厚生委員会 レポート

## 適切な対応と啓発を

**◎ マイナ保険証の周知を**  
マイナ保険証を利用するメリットは何か。また、町内の医療機関の体制は整備されているのか。

**▲** マイナ保険証を利用することで医療費の自己負担額が安くなり、本人が同意することで過去の受診状況や薬の情報が確認でき、治療に活用できる。

また、町内すべての医療機関でマイナ保険証は利用可能となっている。

保険証の代わりにマイナンバーカードで

**マイナ受付**

マイナンバーカードが保険証として使えます。

**◎ 新型コロナウイルス接種の状況は**  
新型コロナウイルスについて、対象者と接種費用は怎么样了。

また、対象者以外への対応は。

**▲** 65歳以上の高齢者及び60歳以上で重症化リスクのある人が対象で、費用については、自己負担7千円となっているが、菊池郡市2市2町で7千円より抑える方向で協議している。

また、対象者以外については、任意接種となるため、全額自己負担で15,300円程度となる。

**対象**  
定期接種：65歳以上の方など  
任意接種：希望する方

2024年4月以降、ワクチン接種は原則有料

定期接種	毎年秋冬に1回接種 (自己負担あり)
任意接種	全額自己負担で接種可能

※2024年3月31日で無料接種は終了

# 委員会レポート

総務委員会・経済建設委員会・文教厚生委員会の3つの委員会があります。議員は必ずいずれかの委員会に属しています。本会議にて各委員会に委ねられた議案は委員によるさらに深い審議を経て、委員長が議会で報告します。

## 経済建設



## 文教厚生



## 総務



<b>総務常任委員会</b>	総務課 総合政策課 財政課 防災交通課 人権推進課 住民課 環境保全課 税務課 会計課 議会事務局
<b>経済建設常任委員会</b>	農政課 商業観光課 企業振興課 都市計画課 建設課 下水道課 工業用水道課 農業委員会
<b>文教厚生常任委員会</b>	福祉課 子育て支援課 介護保険課 健康保険課 学校教育課 教育施設課 生涯学習課

# 総務委員会 レポート

## 未来へつながる 施策・対策の推進を



真木水源地の現地調査

**◎ 真木地区簡易水道組合の水源池枯渇により熊本地震復興基金を活用し、水道企業団と繋げた方針は理解できたが、水道使用料が高騰するなどの影響はないか。**

**▲** 現在の真木地区簡易水道組合の水道使用料は低く設定されている。今後は水道企業団が定める水道使用料を支払うことになるが、軽減措置など各種有利な補助がないか検討し、水道企業団や関係省庁とも協議していきたい。

**◎ 能登半島地震の支援に派遣する職員に対して被服購入費が予算計上されている。備蓄の仕組みは。**

また、職員の被服は何をどのように整備しているか。

**▲** 災害対応に關しては防災服のみ備蓄している。町には貸与規定があり業務上必要な部署に貸与している。今回の派遣では環境の違いもあり必要な被服を個別に準備をした。現場対応がある部署には作業服、防寒着、長靴などを貸与してはすべての職員が出勤する必要があるため検討をする。



石川県で支援を行う町職員